



議会だより

Shari Town
Assembly

緑ダム



朝日小学校 (ギガスクール)

総務文教常任委員会

旧図書館



斜里消防署 (防災備蓄倉庫)

町の課題
事業の成果
調査する・確認する
議会の調査・視察

カムイワッカ〜知床大橋



夕陽台の湯

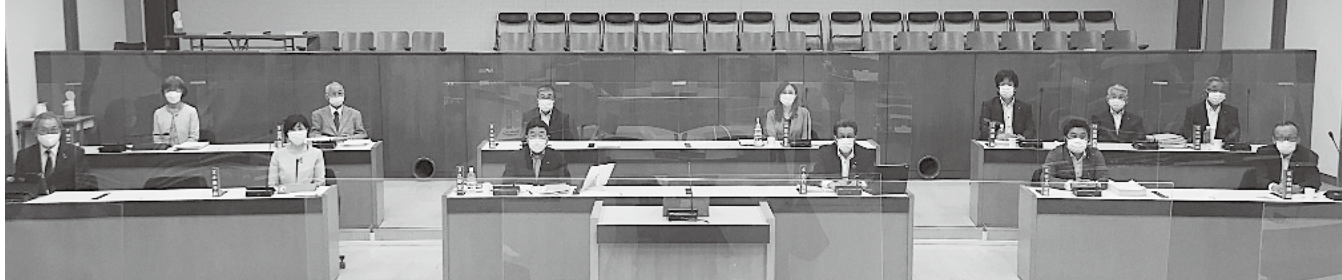
産業厚生常任委員会

アッカベツ排水路



三井橋

2021年令和3年・9月定例会議



延長された緊急事態宣言期間中、万全のコロナ感染症対策を実施しながら、9月15日から10月7日までの会期23日間の定例会議が始まりました。決算審査特別委員会の設置、審査も実施されコロナ感染対策予算などの審議が行われました。

一般会計補正予算（第3回・第4回）

総額は89億250万円

〔総務〕

- ・庁舎維持管理事業費 25千円
- ・夜間当直業務が職員による対応となります。
- ・職員給与費（右記事業関連） 177万円
- ・夜間代表電話対応手当。
- ・二酸化炭素排出抑制事業 273万円
- ・公共施設の照明をLEDに交換します。
- ・新型コロナウイルス感染対策事業 929万円
- ・スクールバス密集軽減委託料やワクチン接種の時間外勤務手当など。
- ・衆議院議員選挙 1106万円
- ・選挙にかかる費用一式。

〔民生〕

- ・避難行動要支援者支援システム業務委託料 331万円

〔保健衛生〕

- ・網走厚生病院脳神経外科運営支援負担金 958万円
- ・網走厚生病院の脳外科運営にかかる支援金を他市町村と負担します。

〔清掃〕

- ・堆肥化処理修繕費 1190万円
- ・一般廃棄物処理広域化検討業務原材料追加 387万円
- ・ゴミ処理広域化に向け町内ゴミ質調査。



毎朝、議場への入場前には、必ず検温します。



〔農水〕

- ・サケ陸上養殖試験支援事業助成金 730万円
- ・ウトロ漁協の実施するシロザケ試験養殖に対する助成です。

〔観光〕

- ・観光施設維持管理 109万円
- ・夕陽台の湯・オシンコシントイレの修繕費の追加です。

〔土木〕

- ・道路改築事業 600万円
- ・三井橋改修工事追加。

〔教育〕

- ・スクールバス購入費 1162万円
- ・スクールバス路線が拡充されます。
- ・社会教育指導員報酬等 230万円
- ・博物館の事務職員配置の費用です。

〔町債〕

- ・知床ウトロ学校教職員住宅整備事業更生 3490万円
- ・建設費の高騰、工期の関係から入札不落となりました。

- ・新型コロナウイルス感染対策事業経済対策事業費 1700万円
- ・事業継続緊急支援給付金の追加です。

- ・斜里地区消防組合負担金 148万円
- ・ウトロ常備のハシゴ車の修理です。

補正予算での質疑内容

▶コロナ感染対策◀

- 3回目のワクチン接種の体制、接種証明書など今後の対応は？ 久保議員

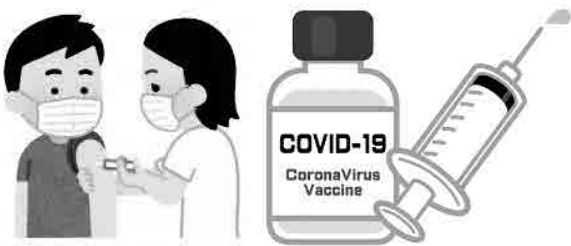
民生 3回目接種、接種証明も厚生労働省からの情報を見て、対応します。

- 虫歯予防フッ素塗布の中止での自主塗布は乳幼児以外は、保険適用外で有料になりますが対応は？ 櫻井議員

民生 今後のフッ素塗布の対応で進めて行きますが自主塗布の状況等も調べて行きます。

- 高校生の就職活動などにワクチン接種有無に関わらず検査が求められる場合に助成など検討されていますか？ 櫻井議員

教育 そうした状況調査含め検討して行きます。



感染対策は続きます。

▶ごみのポイ捨て・釣り等レジャーの環境問題◀

- 町内でのポイ捨て、不法投棄がひどい状態になっています。町全体で対策を取っていくべきではないでしょうか？ 海道議員

水産 釣り客マナーについては非常に課題が多く対応に苦慮しています。

- 釣り客によるポイ捨ては町外者が多いとも聞きます。管理者含め連携した対応はどのように取られていますか？ 佐々木議員

水産 サケマスの釣りに関しては北海道などと連携をとることができる限りの対応はとっていますが、改善には繋がりません。

- ポイ捨て禁止条例を制定している町として、強い対応と、対策に取り組むときではないのでしょうか？ 海道議員

産業 なかなか打つ手がないのが現状です。多くの方を含めた取り組みが必要と捉えています。



レジャーとして人気の釣りですが、ゴミ問題は深刻です。関係機関交えた対応が急務。捨てられた餌の一部

▶衆議院選挙◀

- コロナ感染対策で安心して投票できる対応の検討はされていますか？ 若木議員

選挙 他自治体の例も参考に、より安全に考慮して対応して行きたいと思います。

▶夜間電話対応変更（庁舎維持管理事業費）◀

- 携帯電話利用には課題を感じます。3台の携帯は必要ですか？ 若木議員

- 町民が使いやすく、かけ間違いのリスク軽減からもシステムを検討すべきではないでしょうか？ 櫻井議員

企画 それらの検討は必要と思っています。

- 労組との協議課題は、賃金待遇でしょうか？運用の内容でしょうか？ 櫻井議員

総務 システム運用についての課題と捉えています。

▶斜里高校の留学生（地域みらい留学365）◀

- 道外留学生に住居など課題はありませんか？教育委員会の役割と捉えるべきでは？ 久保議員

教育 受入れの際に、住居が決まらずに苦慮しました。住居問題は町としても大きな課題と捉えています。

▶ウトロ教員住宅建設◀

- 2年続いての建設延期になっています。来年度の事業は確実ですか？ 櫻井議員

教育 今後確実に建設できるように対応し、同時に住宅等の整理も進めて行きます。

建設 木材の高騰なども不落の原因です。業界の状況を見ながら進めて行きます。



▶博物館のスタッフ体制◀

- 学芸員スタッフは決まりましたか？人員体制に課題はないのでしょうか？ 櫻井議員

教育長 町の博物館では専門研究に専念という環境にはないことから、限られた中で活動をするため事務職員の補充を検討しました。

▶歳入・交付金◀

- 当初予算編成時と比較して交付税、臨時財政交付金の伸びが大きい結果です。今後の行財政の中、どのように捉えて行きますか？ 木村議員

財政・副町長 よかったと思いますが、一方ではまだまだ基金残高が不足です。当面は堅実に財政運営をしていくことになります。

9月定例会議 補正予算等議事の内容

議 決 議 案

■緑地区小水力発電施設の維持管理に関する事務委託

・緑地区の小水力発電施設の維持管理事務の一部を清里町に委託します。1市4町で維持経費を負担します。

■辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更

・除雪機械(除雪専用車整備)
・電気通信施設(高速無線環境整備推進事業)
・交通道路(三井橋改修工事)の、事業計画変更を行います。

■斜里町過疎地域持続的発展市町村計画の策定

・過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の規定により計画を策定します。期間は令和3年度～7年度。
・意見公募手続(パブリックコメント)で10件12項目の意見が寄せられました。

■下水道汚泥堆肥化に関する事務委託

・下水道汚泥を、網走市との広域化、共同化により処理します。
・下水終末処理場から網走市堆肥化施設へ搬入。堆肥は町内各農家へ無償提供されます。



決算審査特別委員会の設置

9月16日

一般会計、5特別会計、2企業会計は、決算審査特別委員会に付託されました。

監査委員・議長を除く議員全員の委員会構成となります。第1回の委員会で正副委員長が選出されました。

委員長 須田修一郎
副委員長 久野 聖一

決算認定 報告

10月7日

決算審査特別委員会報告

一般会計歳入歳出決算認定から水道事業会計までの8件は認定とされました。

審査の内容、日程・経過についてはP12をご覧ください。

人事案件 (敬称略)

■斜里町顕彰委員会委員

椿原 祥輔(再任)
平田 隆雄(再任)
馬場 浩一(再任)
深山 和彦(再任)
横田 章(新任)
土橋 利文(再任)
米本 照子(再任)
石崎由美子(再任)
鈴木 正江(再任)
菊池 進(再任)

■斜里町公平委員会委員

横浜 和弘(再任)
石川 正二(新任)

■斜里町教育委員会教育長

岡田 秀明(再任)

略 歴

昭和40年生まれ
酪農学園大学獣医学科卒
平成8年斜里町役場採用

無記名投票により賛成多数
(賛成10/反対1)



岡田教育長

■斜里町教育委員会委員

長谷川宏文(再任)

意 見 書

- ・高温・干ばつによる農作物被害への対策を求める意見書 提出者 若木議員
- ・国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書 提出者 宮内議員
- ・鉛弾の使用、流通や所持の禁止を求める意見書 提出者 櫻井議員
- ・コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書 提出者 久野議員

4件の意見書を関係機関に送付しました。

条 例

●条例制定

- ・斜里町ハラスメント相談員設置に伴う関係条例の整理に関する条例
- ・斜里町行政手続における押印見直しに関する条例
- ・斜里町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例

●条例改正

- ・職員の給与に関する条例
 - ・町税条例
 - ・斜里町子ども・子育て会議条例
- 他2件の条例改正

全会一致で可決されました。



須田修一郎議員

健康増進に向けた複合温泉施設の 必要性について伺う



録画映像を動画でチェック▶

問 町長の執行方針の第一に挙げる「健康」。

この健康を大切と考えるのであれば、温泉を利用した健康増進施設、そこに集まる人達のコミュニティの場、また憩いの場としての複合施設が必要だと思います。増進福祉施設をこれから積極的且つ前向きに検討するべきと考えますが、町長はどのようにお考えなのですか？

町長 老朽化が進む老人福祉センターを今後どのようにしていくかも含めて、検討する時期が近付いてきています。

その上で、高齢者限定利用ではなくコミュニティセンター等の機能性をハード・ソフトの両面からどのようにして盛り込むか、温浴・ジムなどの機能が必要不可欠なものなのか、財源確保が可能な範囲なのかも含め考えてまいります。

問 温泉を含む複合施設を検討する際には、コストも考え、朝日町に健在するB&G海洋センターや、現在休止している民間の泉源を活用すること

も含めて検討する必要があります。町長はどのようにお考えなのでしょうか？

町長 公共施設等総合管理計画で求めている総量抑制方針との整合性。

町内民間事業所との競合を回避することや、近隣町村との施設相互利用の観点も含めて、慎重に判断することが必要です。



身も心もあつたか

この課題はかねてから町民の皆様の関心と呼んできた政策課題であることから、来る第7次斜里町総合計画策定の中でも、審議が進められていくものと捉えています。

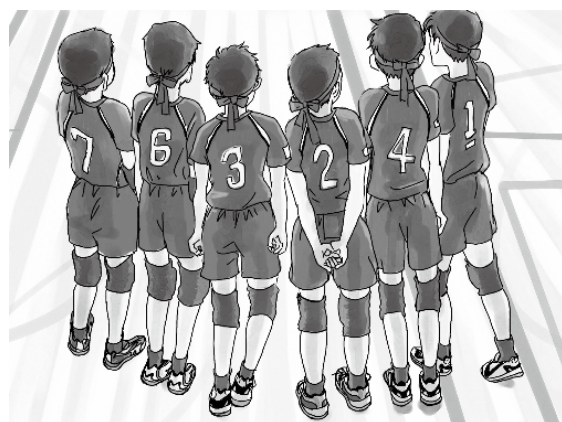
総合体育館の必要性について伺う

問 斜里町では健康を維持する為健康まつり等様々な事業を展開しているが、健康増進または健康維持のための施設（ジーン）が無いのが事実であります。近隣のトレーニング施設を利用して多くの斜里町民がいるというのが実態であります。「健康・幸せ」の観点から、冬期間健康維持のために、ウォーキングやランニング等も出来る総合体育館の必要性が感じられます。

このようなことから、次期総合計画策定時に

いて総合体育館建設を計画に含めてはどうか？
町長 スポーツを取り巻く環境は変化してきており、様々な場でスポーツによるまちづくりの拠点施設を求める町民の声があることも認識しています。

公共施設等総合管理計画の求める既存施設を長寿命化したうえでの活用、アクションプランの中でも提言している広域連携の中での社会教育施設の相互利用の検討を踏まえた、慎重な対応を考えています。



運動は健康の源

子ども医療費助成拡大！ 全道でも広がる今、町は？

録画映像を動画でチェック▶



櫻井あけみ議員

問 「まずは病気になるように、予防が大切」との前の回答内容について再度伺います。

町長 予防のために色々な取り組みを進めることが大切という意味でした。問 全道179市町村の89%が、医療費助成を拡充しています。町は？

町長 現在の最優先課題は、待機児童解消のための保育士確保です。医療費助成は取り組んだらずっと予算計上が必要で、厳しい病院経営を抱えている中では、財政的に難しい現状です。

再質問 医療環境や財政が厳しいのは他の市町村も同様です。

しかし、そのような中でも子供の医療費助成拡大を実施しています。

町長の意識や視点は、町が取るべき政策からずれてはいませんか？

町長 今後も事業見直しなど財政確保に取り組み、第7次総合計画（令和7年）あるいは、その前の段階で取り組みを考えていきたいと思えます。

その、貴重な経験を活かすことが、町のためにもなるはず！
スキルバンク！
歓迎される定年延長にしよう！



予防に力を入れているなら、
なおさらのこと！
せめて中学までも
も早急に対応を！
あったか斜里町
北海道の
9割が
実施です！



役場職員の 定年延長は？

問 国家公務員に準じての対応です。町にとってこの定年延長がプラスとなる制度、体制とするために取り組むべきではないでしょうか？

町長 総務省の考えのものと制度構築を進めます。

再質問 その制度構築が、斜里町役場・町民にとってふさわしいものとなるのでしょうか？

現在の再任用制度も、今回の定年延長も、職員がモチベーションを持って経験を発揮できるような体制を作っていくことが町にとつては必要ではないでしょうか？

町長 この制度によって組織が硬直化することなく、職員の定期的採用、人事評価、経験豊富な職員が後輩を指導する仕組みを作っていきます。



パソコン・その活用環境は？



問 現状のパソコン利用の状況については、その活用は進んでいますか？1人一台の効果はいかがでしょうか？

教育長 徐々に授業の中で活用が図られています。

問 自宅への持ち帰りしやすい環境を町は作るべきではないでしょうか？

保護用のカバー等が必要ではないでしょうか？

教育長 ルールを定めて、持ち帰りの運用面の整備を進めています。破損などについては学校備品と同様で、故意または、重大な過失以外は、予備端末で対応することになっています。カバー等については、保護者の方が用意し、使用することは可能としています。

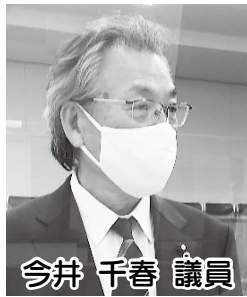
問 日本HPとの共同実証実験後に譲渡される機材メンテナンス、維持費用については、活発に利用できるように予算処置を考えていますか？

教育長 今年度で実験終了となります。使用頻度などを把握して次年度予算を図っていきます。

再質問 パソコンはリモート授業、持ち帰りのために教育を受けられる道具の一つです。そのための環境を整えることが、教育委員会としての役目だと考えます。

現在児童生徒に活用状況の差がありますか？

教育長 今年度を目標に円滑な活用を目指す環境整備を整えたいと思えます。

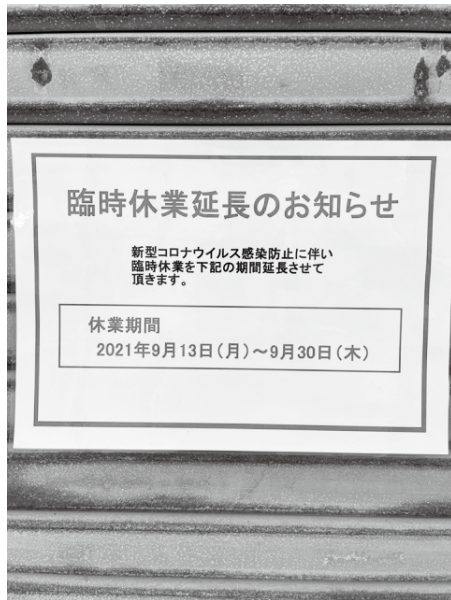


町政を問う! 一般質問 9月定例会議

コロナウイルス対策で事業者に 緊急支援事業の継続を!!



録画映像を動画でチェック▶



緊急事態宣言で休業の飲食店

問 ご承知の通り新型コロナウイルス感染症に伴い「まん延防止措置宣言」「緊急事態宣言」が数回発令されました。これにより国・道及び斜里町も影響を受けている対象事業者に対し、いろいろな支援を実施しているところですが、9月12日まで「緊急事態宣言」が発令され、更に9月30日まで延長になったところ。この現状を鑑みて9月定例会議中に1700万円を追加し、執行残約200万円と合わせて、対象月を9月まで延長します。

答 この現状を鑑みて9月定例会議中に1700万円を追加し、執行残約200万円と合わせて、対象月を9月まで延長します。

問 今回の緊急事態宣言に對しての対策がありません。特に、ひっ迫している飲食店業者に対し手厚い支援、その他の対象業者に対しても更なる緊急支援が必要と考えます。

町長 7月下旬以降、第5波として再び全国で感染が広がり、観光・飲食関連を中心に斜里町の経済全般に深刻な影響が生じています。



町政を問う! 一般質問 9月定例会議

「コンプライアンス条例」等を問う



録画映像を動画でチェック▶

説明不足の条例

問 全員協議会を開催せず、委員会に説明のないまま本会議に提案されたのですか?

町長 協議案として捉えています。

条例本文の解釈は

問 公益通報者に町民を入れないのはなぜですか?

町長 内部通報制度として職員のみを想定して運用を考えた。

問 働きかけ行為をした職員の場合「公益通報その他の方法により対処」とはどのような方法ですか?

町長 職員の職務遂行で個人の利益につながるような行動をした場合は公益通報の対象です。

「その他の方法」とは生命の危険や緊急性が高い事態として「警察機関への通報等」を想定しています。

問 地方公務員法の一般職に教職員が入っていますが、地教行政法では任命権は道教委で条例範囲を超えているのではないですか?

しよつか?

町長 教職員はより一層高いコンプライアンスが求められていることから対象としています。

町は任命権者と協議が必要である

問 任命権者の任用と人事評価を町は正しく行使していますか?

町長 遂行となるよう各行政機関人事評価導入時に事前協議が議会と行われていない。現状は協議を行う中で運用しています。

6月条例提案 9月予算計上?

問 自治法では「条例と予算は同時に議会に提案すべき」となっています。自治法違反ではないですか?

町長 条例提案時の6月に予算設定をしました。

9月のハラスメント相談員も含め同一の弁護士に委嘱を想定していたので9月になりました。



受験時の「合理的配慮」、 もっと周知を！

録画映像を動画でチェック▶



小暮 千秋 議員



高校受験時にも「合理的配慮」が受けられます。
学校や教育委員会へ相談を！

問 障がいのある生徒への合理的配慮（別室受験や座席変更、問題用紙の拡大等）は高校や大学受験時にも認められています。斜里町でも昨年度の高校受験時に行われたとお聞きしました。特別支援教育の良き前例として、次に繋いでいくべきと考えます。

生徒、保護者に対してはどのように周知されていますか？

教育長 毎年開催される道教委主催の説明会に特別支援学級担当教諭が参加したうえで、例年11月頃の保護者向け進路説明会で周知を行っています。

再質問 受験時に「合理的配慮」を受けるには、日頃の定期テスト等で

のように対応しているか、実例が必要だと伺いました。受験生である3年生はもとより1、2年生のうちから情報提供が必要では？

教育長 生徒に合わせ調整が必要ですから、今後は早い段階からの周知をしていきます。

再質問 先生方が異動等で替わっても教育委員会で事例を積み上げ、学校をサポートしていくことが必要ではないですか？

教育長 スクールソーシャルワーカー等の専門人材を活用し、学校間連携や適切な配慮がされるよう今後も対応していきます。

男性の 育児休業制度



コロナ禍で孤独な子育てに悩んでいませんか？
お父さんの育児休業、周囲の理解が必要です。

問 改正育児・介護休業法が成立し、新たな育児休業制度「出生時育児休業（男性版産休）」が創設されるなど男女とも仕事と家庭の両立を望む声が増えています。男性の育児休業制度取得の定着に向けて、庁舎内での今後の取り組みは？

町長 特定事業主行動計画を策定し仕事と家庭の両立を推進しています。育児休業については令和2年度実績は、男性は25%、女性100%でした。今後も気兼ねなく取得できるような職場の雰囲気醸成、制度の周知を行っています。

男性の育休・定着に向けた取り組みは？

再質問 町全体で理解を深めるために、広報やパンフレットの作成など、できることはないでしょうか？

町長 令和4年4月1日より全企業を対象として育児休業を取得しやすい雇用環境の整備等が義務付けられます。各機関と連携しながら、各事業所にも理解と制度の周知を進めていきたいと考えています。

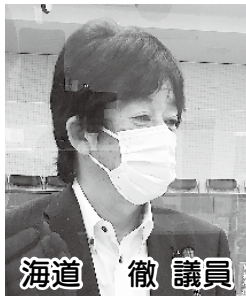
意識の醸成を図るために、まずはお子さんが生まれた時には「おめでとう」と一緒に「育休は？」と話題にしようか？

町長 出産の報告を受けた際には、私自身の子育て時代を懐かしく思いながらお祝いの言葉や励ましの言葉を伝えてきました。

育休取得については尋ねていませんでしたが、これからはそうした言葉かけもしていきたいと思っています。

赤ちゃんが生まれたら「おめでとう」と一緒に「育休は？」ぜひ「話題」に！





町のデジタル化を推進すべきでは?



録画映像を動画でチェック▶

問 コロナ禍によりデジタル化の推進が注目されており、地域コミュニティ対策・教育や福祉・医療や子育てなど、幅広い面で大きな効果が期待できます。そのためにも町民を誰一人取り残さないデジタル社会の実現が重要と考えます。

本町における各種デジタル化推進を行う上で欠かせないマイナンバー普及状況について伺います。
町長 令和3年9月10日現在における町内交付枚数は3835枚で交付率は33.9%です。全道平均の交付率は32.4%であり斜里町は上回っている状況です。

問 総務省はデジタル化推進のために予算を計上しています。
国の支援を活用して、町民に対しデジタル化支援をどのように進めていくつもりでしょうか?
町長 今後、国の支援を有効に活用して、まずは町民の方々にデジタル化に対する理解を深めていただくような仕組みを作っていくことから始めたいと思います。



乗ってほしい! もっと利用しやすい仕組みを作るべき!

交通弱者救済! 地域公共交通充実

問 地域内における移動が困難な、いわゆる交通弱者が社会問題になっています。

自動車に代わる公共交通が不十分なために、高齢者が免許の返納ができず、運転をせざるを得ない現実があります。

公共交通がこの町に根ざして充実すれば、町民の外出による健康維持・町の活性化など公共交通の枠をこえて地域と町の発展に繋がると考えます。



部活動での子供たちの成長をみんなで応援するべき!

しやりぐるを基本とした新たな公共交通の考え方と、今後の対応について伺います。

町長 令和5年度からの次期計画にあたって、現在は課題解決のために情報収集や手法の検討が必要と考え、情報の収集や課題検討を進めています。それらの結果を踏まえ、地域公共交通の見直しに向けて取り組みを進めていきます。

学校の働き方改革 部活動改革は?

問 文科省は令和2年9月、学校の働き方改革を示しています。

教員の負担軽減を図るために、休日の部活動を段階的に学校部活動から地域部活動への転換を図る事としています。

教育委員会としてこの部活動改革をどのように考え今後、実践していくのか伺います。

教育長 文科省が示す部活動の主体は、地域のスポーツ指導者や生徒の保護者、民間のスポーツクラブなど多様な主体が想定されます。
引き続き人材育成・指導者の育成についても検討していきます。

学校給食調理場の環境整備は?

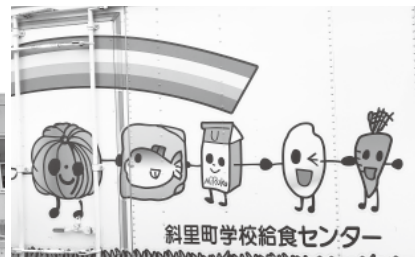
問 気候変動で近年異常気象が続いています。

夏の猛暑に加え高温多湿の器具を使用する調理委員の方々の労働環境整備は重要です。

老朽化した現在の職場環境状況と、今後、調理



子どもたちの美味しい給食を作るために給食センターの環境整備は重要です!



の民間委託への検討などについて伺います。
教育長 現在の給食施設は、建設から31年経過し老朽化が進んではいるものの、順次設備の整備・更新等を行い作業員の作業効率化を図って来ています。
民間委託については施設の課題及び近隣自治体の動向を踏まえ検討していきます。

浅海資源の活用促進を



録画映像を動画でチェック▶



金盛 典夫 議員

問 斜里町漁業の主体となるサケの水揚げは長らく日本一の座を占めていますが近年の回帰量の減少は極めて深刻です。サケ不漁の原因は地球温暖化による海水温の変化とされていますが、仮に、今後とも不漁が続いた場合、漁業者の所得はもとより、町財源の根幹である町税の大幅な減収となり、消費の低迷が憂慮されるだけでなく、就労人口の減少にもつながる恐れがあります。この局面を打開するには、サケの増殖事業に加え、新たな浅海資源の利用拡大をおいてほかにないように思われます。

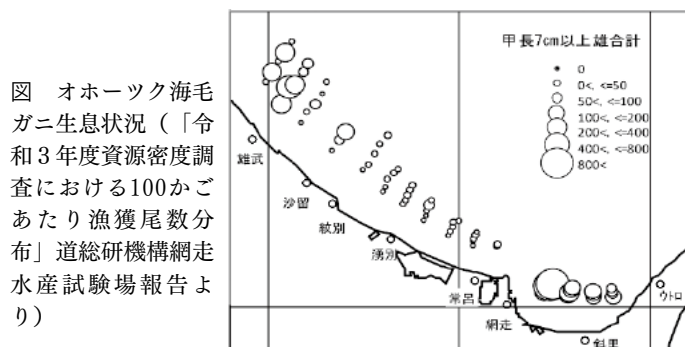


写真 タラバガニ増殖試験生産個体（「道総研機構栽培水試『試験研究は今』No.811—タラバガニの「準」完全養殖に成功」—田村報文より）



の調整等行政支援に係る長期展望に立った計画と体制づくりが急務です。

町長 現在サケ類やコンブ類の養殖事業の模索がなされており、漁業者の取り組みがより具体化していく中で支援をする考えです。また、漁業者と試験研究機関との結び付けが町の役割と考えているので様々な機会を通じて、ウトロ、斜里第一の両漁組と連携強化を図ります。

問 JR釧網線の高価値化にむけて

問 JR釧網線は昭和6年に釧路〜網走間の全線開通以来、今年で90周年を迎え、その間地域発展に多大な貢献を果たし、利用が減少したとはいえ、通院・通学、観光誘客に必要な不可欠の交通機関です。

しかし、JR北海道は単独での維持が困難な路線の一つとし、さらに新型コロナウイルス感染症はJR北海道の経営難に拍車をかけ、廃線の危険をはらんでいます。

釧網線は、先人の残した貴重な遺産であり、観光中心の利用拡大を図ることによって、通院・通



写真 釧網線全通90周年記念バッジ

学・通勤等の足を確保する有望な資産という視点で存続を働きかける必要があります。

道東の大自然、世界遺産知床に、より多くの観光客を迎えるために女満別空港と鉄道との接続に加え、鉄道自体の魅力を高める工夫が必要です。

北海道はJR支援のため、観光車両を無償貸与する考えです。

政府が強気に展開しようとしている脱炭素政策をとらえ、燃料電池による開拓期の古典的蒸気機関車が北海道固有の歴史や文化を織り交ぜて走るイメージの具体化に向け、調査・研究を行うとともに、国、道、沿線自治体への働きかけが必要だと思いますが町長の所見を伺います。

町長 JR釧網本線維持活性化沿線協議会の総意として国や北海道へ働きかけすることが必要です。

再質問 沿線協議会で提案する場合、町長も同じ考えに立っているとしてよろしいか。

町長 脱炭素社会実現、女満別空港との接続など賛同できるが、採算性など考えると想定できない要素が多く、私から提案する考えはありません。

写真 義経号（北海道鉄道100年記念古典SLフェスティバルpostcard）
*古典的スタイルと燃料電池の最新技術の組み合わせによる釧網線の高価値化に期待





全員協議会

町から町政全般に関わる事項や重要施策について、あらかじめ補足的な説明などを受けるために、必要に応じて開催される会議です。9月定例会議では6件でした。

第6次斜里町総合計画実施計画書について

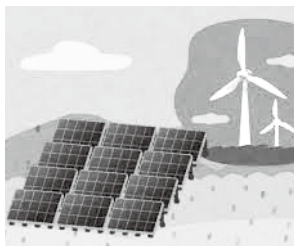
- 令和3年度から7年度の実施計画書が示され、今後5年間の財政収支試算及び経常収支計画、各事業計画について協議しました。
- 第6次斜里町行政改革実施計画「アクションプラン（令和2年度から5年度）」の進捗状況についても説明がありました。
- 昨年度の町民懇談会では厳しい町財政が示されました。その後、過疎指定を受けるなど状況は変わっていますが、まだまだ体力不足とのこと。持続可能な町を目指し、今しばらくはこれまでの計画に添って進めていくと説明がされました。
- 議員からは、自主財源となるふるさと納税、老朽化した施設改修、新ごみ処理計画等に意見が出され、今後の財政健全化に向け活発な議論がされました。



ポスターもビラも公費負担となります

議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例(案)の制定

- 公職選挙法が改正され、町村の選挙における立候補にかかる環境改善のため、選挙公営が市と同様に拡大されました。町として条例を制定するため、協議が行われました。
- 選挙運動用自動車、選挙運動用ポスター、選挙運動用ビラが公費負担（上限あり）の対象となります。しかし有効投票数から算定した票数に満たない場合、供託物（町長選挙50万円、議員選挙15万円）が没収されるとともに、公費負担の対象外になるなど説明がありました。
- 12月定例会議で条例提案される予定です。



斜里町再生可能エネルギー発電施設の設置に関する条例(案)の制定について

- 太陽光等発電施設建設に伴い、環境や景観への配慮のため条例を制定する自治体が増えています。斜里町でも条例制定に向けて具体的な協議が始まりました。
- 6月定例会議では早期の必要性についての一般質問もありました。
- パブリックコメントなどを実施し12月定例会議で条例提案がされる見込みです。世界自然遺産の町として、再生可能エネルギーが自然環境の保全と調和を図りながら推進できるルール作りです。ぜひ皆さんの意見もお寄せください。



エコなはずの自然エネルギーも、時には自然破壊、健康被害、野生動物などに影響が！

町立以久科へき地保育所の閉所について

- 令和3年度希望者がなく休所中の以久科へき地保育所は、関係地域と協議を終え、令和4年3月末をもって閉所することになりました。
- 少子化や保育ニーズの多様化に伴い令和4年3月末には朱円へき地保育所の閉所も予定しています。令和4年度から、町立へき地保育所は中斜里、ウトロの2箇所となります。

国営宇遠別川地区施設機能保全事業の完了見込みと地元負担の償還について

国営事業で整備されて30年が経過したことから、平成27年に保全事業が行われ、完了の見込みがついたことから、斜里町、清里町の負担割合が確認書に基づき算出されました。償還期限は令和7年度となっています。

国営斜里飽寒別地区かんがい排水事業(直轄明渠排水事業)の新規事業着手について

斜里右岸排水機場流域と飽寒別（アッカベツ）排水路流域の基幹排水施設の経年劣化や機能低下による湛水被害に加えて、飽寒別排水路流域については、河口閉塞に起因する農地の過失被害などが生じていました。平成28年より国から整備方針が示され、令和元年度から調査事業の実施、今回、事業の着手となりました。事業期間は令和4年度から13年度の予定です。

議会モニター制度の取り組み



説明会・9月10日

議会モニター説明会を開催しました。説明会では、

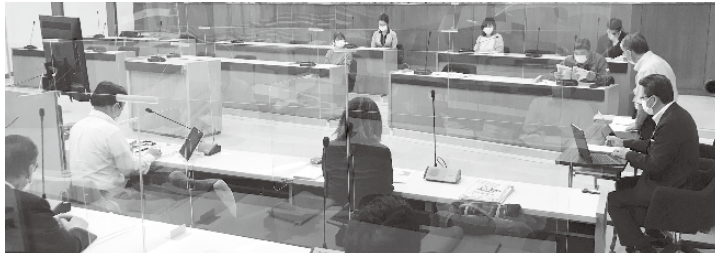
- ①議会の役割（議決機関）
- ②9月定例会議の主な内容

について説明し、その後モニターからは

- ・補正予算とは何か？
- ・スクールバス購入等必要性のわかっているものが、なぜ年度途中の補正予算なのか？
- ・過疎債は何が対象になるのか？

等々の質問を頂きました。

これからも、定例会ごとに説明会は開催予定です。



議員との懇談会・10月13日

今回は総務文教常任委員会が担当し、議員全員で懇談会を開催しました。

議会モニターから事前に「9月定例会議での疑問」「町や議会に対しての質問」を提出いただきました。

その内容に関して各議員が自らの意見を織り交ぜて回答し、議会の仕組みや町の事業などに対する意見まで幅広いやり取りが行われました。

次の懇談会は、12月定例会議後に開催される予定です。



令和3年度・決算審査特別委員会

令和3年度の決算審査特別委員会が9月定例会議の2日目（9月16日）に設置されました。

令和2年度に議決された予算が、適正に執行されているか、行政の目的とする地域住民の福祉の増進のためにどのような効果をあげることができたのか、行政効果の観点から審査を行いました。

審査は9月27日から10月1日までの5日間実施され、10月7日の定例会議で、付託された認定第1号から認定第8号は、審査の結果いずれも認定とされました。



付帯意見は、次のとおりです。

- ・新型コロナウイルスの影響により、各産業における事業収入の減少が顕著となっており、町内経済の悪化を招いている。この影響は町税収入の落ち込みにも直結するのみならず、町民生活や雇用にも繋がることから、町内経済の早期の回復を図るための施策の充実を望む。
- ・歳入では自主財源の更なる確保と、税及び税外収入等の滞納額については引き続き減少に向けた取り組みを求める。

審査において委員会が掘り下げて調査が必要と判断したものについて、11月上旬までに調査を実施します。結果については、直近の議会で報告がされる予定です。

斜里町議会では、常設の四つの委員会のほか、特定の事件を審査するための特別委員会を設置し、各々の役割を持って活動しています。それぞれの委員会では、どのようなことを行っているのか、その様子や内容をお伝えします。



総務文教常任委員会

●9月8日（第2回）

9月定例会議町長提案の議案等の説明を受けました。

- ・斜里町過疎地域持続的発展市町村計画
- ・斜里町ハラスメント相談員設置に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
- ・庁舎当直業務事業費等活発な質疑応答が行われました。
- ・地方財源の充実を求める意見書案

●9月15日（第3回）

- ・町内所管調査実施箇所の検討
- ・学力向上対策のこれからの進め方などについて協議が行われました。



●9月7日（第2回）

9月定例会議町長提案の議案等について説明を受け協議が行われました。

全道町村議会議長会より要請のあった意見書についても協議しました。

●9月17日（第3回）

10月12日の町内所管調査の実施詳細について協議され、カムイワッカ湯の滝・夕陽台の湯・可搬魚道など6箇所の調査を決定しました。

詳しい内容は12月定例会議で報告されます。



産業厚生常任委員会

議会運営委員会

○議事日程

9月定例会議の議事日程の協議をしました。また、それに伴い、議会運営上のコロナ対策についても協議しました。

○陳情等の取扱い

陳情等の取扱いについては

- ・取扱いを明確にする
- ・迅速に対応できるようにする等々

を目的として協議してきました。結果を要綱として整備し、関連する会議規則を9月定例会議で改正しました。



○議会広報は、定例会議が開催前にページ数や議事内容を決定、企画編集作業がスタートします。

●9月16日（第3回）・193号企画、原稿割り当てなどについて協議が行われました。

●9月27日（第4回）・原稿締め切り後の内容確認などを行いました。

●10月1日（第5回）・ゲラ原稿の最終校正を行いました。

●10月7日（第6回）・校正

●10月20日・校了・入稿

○192号の内容や記載事項について、町民の方から感想やご意見をいただきました。今号に反映させていただきました。



議会広報常任委員会

まちの声

子育てに
もう少し
力を入れて!



畑谷あかねさん

ウトロ在住
結婚を期に斜里町へ
ガイドの夫と2人の
息子さんの4人家族

■議会広報に目を通されますか？

毎回隅々まで・・・とはいきませんが、関心のあることは必ず読んでいます。特に子育て関連には、とても興味があります。

■読みやすさはどうでしょうか？

もう少しカラーページがあると読みやすいのかな？と思いました。

■ネット中継、録画配信ご利用は？

以前、ウトロの子供センターの利用についての議題の時は、配信を聴きました。リアルタイムで聴けてとても良かったです。

■斜里で暮らしてどうですか？

子供たちとの時間が濃厚ですね。最近、息子が、色々作るのにハマっていて、オヤツやパン、ピザなどを作って家族に振る舞ってくれています。

斜里産小麦粉で作ると何でも、美味しいね！と大喜びしてます。

■コロナ禍で、日々の暮らしは？

夏場は、ウトロのプールに泳ぎに。冬場は、ウナベツやウトロススキー場へ。密にならず伸び伸びと変わらずに暮らしています。ダイナミックな自然の中（笑）で、山菜採りも楽しんで！

子供たちは、たくさんの影響を受けて育っています。

■町や議会にひとこと

小児科や皮膚科、耳鼻科が遠く、その上、医療費もかかります。子育て世代のみ手厚くとは、言いませんが、高校生までの医療費無償化切望します。財政難でなかなか難しいかもしれませんが、斜里町、良いな！と思えるような議会・行政の取り組みを期待します。

先日、初めてパブリックコメントで自分の意見を言えました。

これからも、我が家の子育てがひと段落しても、ウトロの子供たちに、ずっと関わって行きたいです。

追跡! あの質問・その後は?

一般質問・答弁の「検討します」はその後どうなったのでしょうか？



速い!

令和3年6月・太陽光発電設置に町は条例を早く作るべきです

6月定例会議での一般質問から、3カ月!

全員協議会で「斜里町再生可能エネルギー発電施設の設置に関する条例(案)」の制定について協議が行われました。
令和4年度から施行される予定です。



環境自治体の
斜里町らしい
ルールで!



・Facebookで議会の情報を発信中!

・ホームページでは、議会インターネット中継、録画配信・会議録、広報も見ることができます。



Facebook



ホームページ

<http://gikai-sharitown.net/index.html>

斜里町議会

で検索



発行：斜里町議会 〒099-4192 斜里町本町12番地 ☎(0152) 26-8392 [直通] 編集：議会広報常任委員会